

JWA2022年度4月定例理事会議事録

2022年4月21日(木曜日) 19:00～22:30 GoogleMeet

出席者： 会 長：川添 雄彦
理事長：石原 智央
理 事：生駒 大輔/岩田 俊彦/國枝 信哉/霜山 厚/三澤 文良/
宮野 幹弘/永田 絹子/豊岡 美枝
学連代表者：2021年学連委員長；小林 将、2021年度女子委員長；元木 千乃、
2022年度学連委員長；遠藤（慶應大学）
事務局：由村 剛志（予算会計報告）
堀口 洋（書記）

【議 事】

- 1) 決済会社Square変更について
2022年7月で現在使用している決済会社が使えなくなる。代替りの会社の候補を選定する。変更にかかる費用が10万円程度となる予定。
LINEとの連携について、将来的な導入を視野に入れて検討。
- 2) コンプライアンス事象の件
JSAFの最終処分決定に対し、通報者のヒアリングを経てJWAとしての対応を決める。
事実誤認と思われる内容も含め、改めてJSAFに上申する内容をまとめる。
JSAFに対しては強化費の件も合わせて上申する。
- 3) 今期開催する普及イベントについて
普及イベントを'22年秋に実施の方向で進める。
ショップも巻き込み、会員でないwsferに向けたイベントにチャレンジする。
イベントを機会にホームゲレンデ以外で安全に楽しめる機会を提供するなど
- 4) 総会の上程事項
総会への参加者を増やす施策として企画（講演など）を検討する。
総会日時：6月11日（土曜日）19:00～ オンライン
5月の理事会までに検討、決定する。
- 5) 学生連盟提案
学連から要望があり、会議に参加のうえ議論した。

学連要望1)

九州学連との交流について
学連登録が進まない九州の大学の選手との交流を深めるための九州遠征などに対するJWAの援助の依頼。
学連費の使途について地域差を感じさせることのないような仕組みの検討を合わせて行う。

JWA2022年度4月定例理事会議事録

学連要望2)

従来学連の登録についてJWAが申し込みを受け付け、JWA会費と学連会費を合わせて徴収し、学連に学連会費分を年度ごとに纏めて戻入すると言う形を取っていたが、逆に学連でそれらの作業をして、JWA会費分を学連から協会に戻す流れに変えたい。

理由;学連側が学連登録状況を把握できていない。学連登録リストを学連で管理した方が確実だと考えている。

事務局より、登録管理について保険の問題、JSAFの登録で確実なリストがないと不都合が発生する可能性がある。これまで学連、JWA、事務局とのやり取りがほとんど無かったが、これからは情報を交換しながらベストなやり方を考えていく事を提案した。
学連の具体化した案を待ち、対応を検討する。

学連要望3)

学連レースの撮影について

ある特定の個人が特権があるかのようにレースの現場に来て当然のように撮影するなどの行為が横行している。今後は撮影は公募で選定していく方針。

それにより問題事実の報告があれば、JWAとして対応することとする。

その他

「ナショナルチーム」の位置付けについて名称などを再考し、JWAとして正式に承認する形をとることを提案、学連からの案を待って承認を検討する。

今後もJWAの会議に学連のメンバーが参加できる形を取ることにする。

【報告】

1)会員数推移、2022年度プロ登録について報告

2)理事立候補者報告

2022年度 理事立候補 2名(三澤理事、鈴木理事)
小菅理事は立候補せず退任。

別途、池照理事について石原理事が連絡する。

3)メルマガトラブル報告(堀口)

メルマガアカウントがGoogleAIの判断により凍結されてしまった。原因はメルマガを発信した際に複数名が迷惑メールとして報告した事によるGoogleの判断。アカウントを復活させたがこのような事態が続くと永久に使えなくなる可能性があるためメルマガを一時中断し対策を検討中。

4)2021年度【活動計算書】【事業収支報告書】、2022年度【予算】について

今回学連より希望のあった九州大学との交流イベントについて学連にて取りまとめたものを確認して普及予算に組み入れる

予算経理関係の報告は毎月理事会ドライブに格納後に連絡、チェックを行う。

22年度の保険料について、一部合理化

JWA2022年度4月定例理事会議事録

【その他】

今季でNPO法人を解散し、非営利一般社団法人化を目指す。

一般社団法人化することで寄附金控除ができるなどのメリットがあることにより承認。

議事録内容確認署名

議事録確認理事長:石原 智央

理事①:豊岡 美枝

理事②:岩田 俊彦